

プレスリリース

2017年4月27日

T-PLAS 2017 – タイ国際プラスチック・ゴム産業展 イノベーションとソリューションを発信する出展者が 世界中から一堂に

- 6か国・地域が、パビリオンを出展
- 急速な変化を遂げつつあるプラスチック・ゴム産業の
潜在的可能性

プラスチック・ゴム産業を代表する、タイ有数の業界専門国際見本市として、素晴らしい成功を重ねてきた T-PLAS が、2017年9月20日～23日にバンコクで開催される。隔年開催の本メッセは、最新動向に焦点をあて、タイ、そして東南アジアのプラスチック・ゴム市場を展望できる機会を提供する。本年は、これまでよりもひと回り大きな規模で行われる予定だ。

盛況裡に終了した前回に続き、T-PLAS 2017は、世界中のプラスチック・ゴム産業の専門家と業界リーダーに対し、人脈作りに格好の場を提供し、国境を越えたビジネスを促進しようとしている。オーストリア、シンガポール、台湾、中国、ドイツ、マレーシアは、T-PLAS 2017 にて国別パビリオンを形成する。展示はもとより、製品・サービスの実演が多数行われるほか、関心の高いテーマを取り上げる、5つのセミナー・会議も併催される。

2017年も、タイ経済が引き続き穏やかに成長すると見込まれるなか、この唯一無二のプラスチック・ゴム産業メッセは、まさにふさわしい。この数年、タイの国内支出は前年比成長率 3.3%平均と、飛躍的な伸びを記録している。活況を呈するタイのプラスチック・ゴム産業には、さまざまな部門が寄与しているが、幅広い最先端技術とソリューションを発信する T-PLAS 2017 では、そのなかでも医療、自動車、ライフスタイル、包装、電気・電子、バイオプラスチックに焦点をあて、急成長するプラスチック市場の製品・サービスを紹介する。

医療：タイには 17,000 超の医療機関があり、同国の医療産業は、東南アジアで最も急速に成長している。医療費支出は 8%増と予想され、2018年には 187 億米



International Trade Fair for the
Plastics and Rubber Industries

20 - 23 SEP 2017

Bangkok International
Trade & Exhibition Centre (BITEC)
Bangkok, Thailand

www.tplas.com



ドルに達する見込みであることから、医療・医薬品におけるプラスチック消費の増大も推察される。

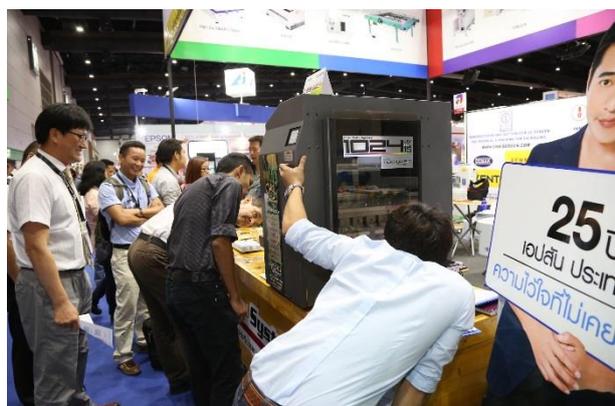
自動車： タイの自動車部門は上昇気流に乗っている。ホンダやマツダなどの有名ブランドでは、2017年だけでも18%もの売上が予想されている。さらにタイ政府は、タイヤ生産量を今後数年で大幅に増やし、現在の年間53万トンから100万トン超を目指す計画である。これらの計画が次々と実施されるタイは、事業拡大や海外投資を考えるにあたり、さらに魅力的な存在となりつつある。

ライフスタイル： タイではもともと、お使いを頼んだり、オンライン・ショッピングを好む気質があることに加え、近年の堅調な経済成長が、今後2年間のプラスチック需要を押し上げている。タイの、国境を越えたオンライン・ショッピングは、2017年には84%も成長すると予測されている。オンライン・プラットフォームと電子決済システムの信頼性向上や、インターネット利用率の上昇とともに、eコマース市場の成長は今後も滞りなく続くと見られる。



包装： 食品・飲料包装は、急成長を続けている。タイでは、利便性を求める傾向がますます強まるなか、スーパーマーケットから地域のコンビニエンスストアに至るまで、あらゆる場で加工食品が増加している。コンビニエンスストアの店舗数は、今や3万店近くに迫り、5,500人あたりに1店舗の割合となっている。包装業界は、タイのプラスチック消費の48%以上を占める。

電気・電子： タイでは近年、電気・電子機器の製造が急増している。同部門の生産は、2015年から7.4%増加している。電子機器製品は主に輸出用であり、電気製品と合わせて輸出総額の21%を占め、その結果、両産業におけるプラスチック消費は増大している。



バイオプラスチック： タイは急速に、東南アジアにおけるバイオプラスチック産業の中心地のひとつになりつつある。プラスチックの生産において、石油の代替りとなるサトウキビが豊富な同国は、バイオプラスチックを生産する上で多くの優位性をもっている。近年、バイオプラスチックの開発に6,000万米ドル以上もの投資を行っていることから、タイ政府の努力がうかがえる。

タイに焦点をあてつつ、メッセの国際性を保つことに貢献するのは、T-PLASが、第6回東南アジア国際包装・印刷機材展 – PACK PRINT INTERNATIONAL 2017と、同会期・会場にて開催されることだ。それぞれ独立している両展が、戦略的に併催されることで、注目度がより高まり、両メッセのつながりをさらに強める。というのは、T-PLASとPACK PRINT INTERNATIONALに集結するのは、お互いに関わりの深い、包装、印刷、プラスチック・ゴム産業の優良企業だからだ。

現在、T-PLAS 2017 は、出展申し込みを受け付けている。日本で同メッセを担当する(株)メッセ・デュッセルドルフ・ジャパンは、申し込み受付順に小間位置が決定するため、早めの相談・申し込みを呼びかけている。

『T-PLAS 2017』に関する情報・お問い合わせは、[\(株\)メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン](#)、あるいは[日本語ホームページ](#)をご覧ください。

Messe Düsseldorf Asia Pte Ltd
Alvin Sim / Mr.
Senior Marketing & Communications Executive

Tel.: +65-6332-9620
Fax: +65-6332-9655
Email: alvin@mda.com.sg

(株)メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン
担当: 橋木 雅弘

Tel.: 03-5210-9951
Fax: 03-5210-9959
Email: mdj@messe-dus.co.jp